

随意契約理由書

件名	港島トンネル自家発電設備燃料制御装置改修
契約の相手方	株式会社 カワサキマシンシステムズ
根拠法令	地方公営企業法施行令第21条の13第1項第2号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>自家発電設備は、商用電源停電発生の際に港島トンネルの防災設備、保安設備、遠方監視制御設備、照明(トンネル、管理センター)設備など停電により運用停止になることで、港島トンネルの保安及び防災上、重大な障害が生じる各設備の電源を担保するための重要な設備であり、製造メーカーが独自技術により設計製作を行い、その構造・仕組み・操作方法をはじめ、機械装置・電気制御装置の各部品・システムも製造メーカー毎に異なるものとなっている。</p> <p>また、各部品の互換性もなく、製造メーカーのノウハウが無ければ当該設備・システムの点検整備は不可能である。</p> <p>上記業者は、当該設備の製造および据付を行った川崎重工業株式会社より、保守点検、部品供給、修理整備等のメンテナンス業務を委嘱されており、それらの業務履行の為、川崎重工業株式会社より技術的な教育を受け、技術情報なども共有している。その構造・制御およびシステム全体についても熟知しており、技術的な問題に対しても対応可能であり、燃料制御装置改修業務を安全に履行することが出来る唯一の業者である。</p> <p>以上の理由により上記業者との随意契約の締結を行う。</p>	
担当部署 (問合せ先)	港湾局 工務課 設備係 (Tel078-595-6320)